

リン酸鉄リチウムイオン バッテリー専用充電器

24V 10A

SKU:RBC10A2P

安全情報

- 警告** 潜在的に危険な状態を示します。記載内容に従い、細心の注意を払って作業してください。
- 注意** バッテリーの安全で適切な設置と操作のための重要な手順を示します。
- 注記** バッテリーの安全で適切な操作のための重要な手順または機能を示します。

■ 免責事項

製造者は、以下によって引き起こされたいかなる損害について責任を負いません。

- 火災、台風、洪水、地震、戦争、およびテロ。
- 意図的または偶発的な誤用、乱用、怠慢または不適切なメンテナンス、および異常な状態での使用。
- 周辺機器の不適切な設置、不適切な操作、および誤動作。
- 有害物質、病気、害虫、または放射線。
- メーカーから書面による明示的な同意なしに製品を改造する。

■ 一般的な安全情報

- バッテリーを水、熱源、火花、および危険な化学物質から遠ざけてください。
- バッテリーに穴を開ける、落とす、押しつぶす、燃やす、貫通させる、振る、叩くなどの行為は行わないください。
- バッテリーを開ける、分解する、改造するなどの行為は行わないください。
- 端子やコネクタには触れないください。

安全情報

- バッテリーから出た電解液や粉末などが皮膚や目に触れた場合は、すぐに大量のきれいな水で洗い流してください。その後、医師の診察を受けてください。衣服にこぼれたものは水で洗い流してください。
- バッテリーが破損している場合、露出した電解液や粉末に触れないでください。
- バッテリーの配線作業中は、バッテリー充電器または充電コントローラーが切断されていることを確認してください。
- バッテリーへの配線接続、および切断は、必ず負荷の接続を切り離してから行ってください。
- 充電器を雨や雪にさらさないでください。
- バッテリー充電器の製造元が推奨または販売していない付属品を使用すると、火災、感電、怪我を負うなどの危険性があります。
- 電気プラグとコードの損傷のリスクを減らすために、充電器を外すときはコードではなく、プラグを掴んで外してください。
- コードまたはプラグが損傷している状態で充電器を操作しないでください。損傷している場合、すぐに交換してください。
- 強い衝撃を与える、落とす、またその他の方法で損傷させた場合、充電器を使用しないでください。
- 充電器を分解しないでください。
- 感電のリスクを減らすため、メンテナンスやクリーニングを行う前に、必ず充電器をコンセントから抜いてください。
- 本製品は10Aを出力し、充電電流を処理できる25.6Vのリン酸リチウムイオン（LFP、LiFePO4）バッテリーの充電に使用することを目的としています。
- 本製品をご利用前に、リン酸鉄リチウムイオンバッテリーにPCMまたはBMSが含まれていることを確認してください。

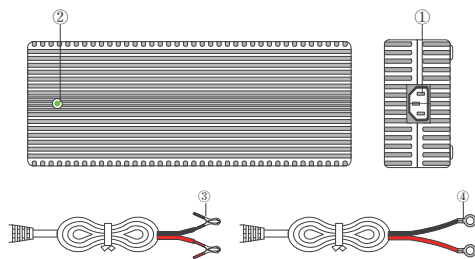
一般情報

- 万一漏電した際の感電を防ぐため、電源プラグに付属されたアース線を必ず接地してください。アース線の接続は電源プラグをコンセントに差し込む前に、アース線を外す際は電源プラグをコンセントから抜いてから行ってください。

本製品はAC交流電源をDC直流電源に変換する24V リン酸鉄リチウムイオンバッテリー専用充電器です。充電器には、2SQのワニロクリップと丸型端子のケーブルが付いています。またLEDインジケーターが付いており、充電器の動作状態が一目で分かります。バッテリーの状態を自動的に判断し、満充電の状態にします。

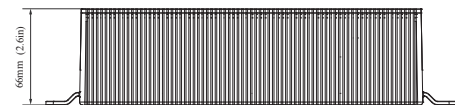
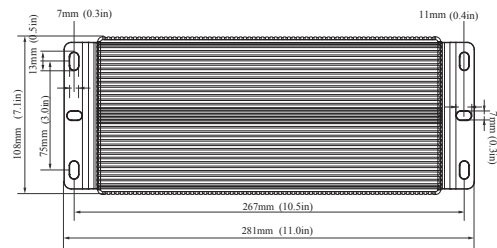
製品概要

■ 各部の名称



1. ACポート
2. LEDインジケーター
3. ワニロクリップ
4. 丸型端子

寸法



操作

本製品には、2種類の充電方法があります。

■ ワニ口クリップによる充電



1. 黒いワニ口クリップは負極を表し、赤いワニ口クリップは正極を表しています。
2. 黒いワニ口クリップをバッテリーの負極端子に繋げ、赤いワニ口クリップをバッテリーの正極端子に繋げてください。

■ 丸型端子による充電



1. 黒い丸型端子は負極を表し、赤い丸型端子は正極を表しています。
2. 黒い丸型端子をバッテリーの負極端子に繋げ、赤い丸型端子をバッテリーの正極端子に繋げてください。

LED ステータス

LED インジケータ	ステータス
赤点灯	24Vリチウムイオンバッテリーが、1Aから10Aの充電電流範囲で充電されていることを示します。
緑点灯	バッテリーに繋いでいない、またはバッテリーが満充電の状態であることを示します。
消灯	充電器保護機能が作動しています。トラブルシューティングより解決方法をご参照ください。

トラブルシューティング

状態	解決手順
短絡保護	AC入力端子の活線と中性線の間で短絡があると、短絡保護が作動します。この場合、充電器は動作を停止し、LEDインジケータは消灯します。 その場合、すぐにAC端子の配線を切り離してください。短絡が解消された後、10分後にAC端子の配線を繋ぎなおすことで、充電器が再起動します。

状態	解決手順
高温保護	AC充電器の内部温度が85±5°C以上で、充電器の過熱保護が作動します。 過熱保護が作動するとLEDインジケータが消灯し、充電電流が6Aを下回ります。
低電圧保護	バッテリー電圧が13~15Vの場合、低電圧保護が作動します。 低電圧保護後、バッテリーに接続されている全ての負荷を即座に切り離してください。その後、通常通り充電します。
過電圧保護	充電器の出力端子の電圧が32Vを超える場合、過電圧保護が作動します。この場合、LEDインジケータが消灯し、充電は停止します。 過電圧保護が作動した後、すぐにバッテリーを取り外してください。バッテリーと充電器の接続を外した後、バッテリーを5分間放置し、バッテリー電圧が31.7VDC以下になると充電を再開できます。しばらく置いても電圧値が下がらない場合、お問い合わせください。
逆接続保護	充電器が逆接続保護を作動した際、外部接続されている15Aヒューズ（ワニ口クリップ、丸型端子ケーブルにそれぞれ1つずつ接続）が破損します。それと同時に、充電器は正常に動作せず、LEDインジケータは消灯します。逆接続保護の作動により、外部接続しているヒューズが破損した場合は、新たにヒューズをお取り付けください（ヒューズのスペアが1つ同梱されています）。ヒューズの仕様は250V15Aが適切です。

技術的仕様

仕様項目	RBC10A2P
入力電圧	100-240 VAC ~50/60HZ
入力電流	5A Max
出力電圧	29VDC
出力電流	10A
最小バッテリー電圧	13 ~ 15VDC
効率	110VAC 90% Min 230VAC 92% Min
動作温度	-29°C~-45.5°C / -20.2°F ~ 113.9°C
保存温度	-40°C~-75°C / -40°F ~ 167°C
自己消耗	50mA Max
電流保護	250V 10A 内蔵ヒューズ
寸法	233 x 108 x 64 mm / 9.2 x 4.3 x 2.5 in
重量	1.7 kg / 3.8 lbs
ケーブル長さ	約1200 mm / 47.2 in

**リチウムイオンバッテリーは0°C/32°F以下で充電しないでください。
0°C/32°F未満である場合、動作温度範囲内であっても、バッテリーに内蔵されているBMS（バッテリーマネジメントシステム）により充電が遮断されます。

充電カーブ

